キャッチ君クレジット対策装置
取扱説明書

Vol. 1

有限会社　エースソリューション

Home-page　 www.ace-solution.info

１．装置の機能

赤外線センサーの場合、セレクターに物体が２秒以上止まった時。

２．エラー出力

台ランプの不正入力への信号出力。

本装置の赤色 LED が点灯します。

もし、御社の台ランプに不正入力基板や接続用の線が無い場合、ご用意お願い申し上げます。

３．エラーの解除

エラーの解除方法は、本装置の電源コネクタを抜き差しするかリセットスイッチを押すと

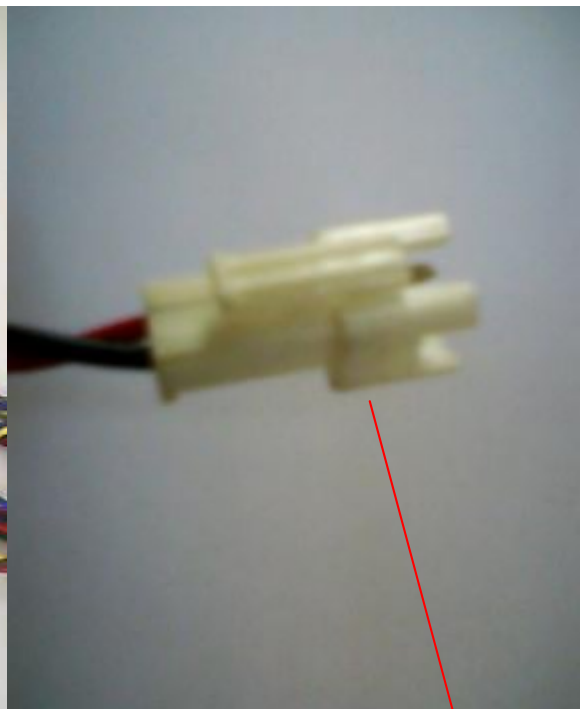
エラーリセットされます。

本装置の赤色 LED が消えます。**リセットスイッチは１秒以上押さないで下さい。**

テストモードになります。

注意点。本装置のリセットを行っても、「台ランプ」のリセットはされません。

４．各部の名称

稼動 LED　エラーLED　リセットスイッチ　台ランプ出力コネクタ(日圧：SMR-02V-B)

３．取付方法

本機械の取付方法は次の順序で行ってください。メーカーや機種別に多少違いがありますので、

注意して下さい。

Step１．遊技台の確認

Step２．本体の取付

Step３．センサーの取付

Step４．テストモード

Step５．台ランプへの結線

Step６．調整

Step１．遊技台の確認

本機械のセレクター信号入手センサーは２種類あります。(A センサー部)

１．光センサータイプ

コインをセレクターに投入すると、主基板もしくはパネル等で LED が点灯する機種。

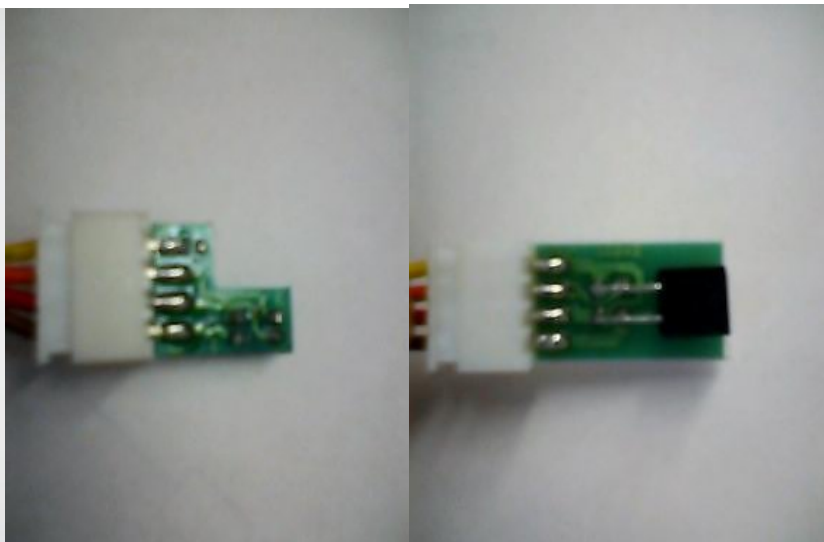
例、山佐全機種　　サミー全機種　　オリンピア全機種　　アルゼ一部の機種　　北電子

２．赤外線センサータイプ

LED が点灯しないタイプ。

例、アルゼ一部の機種　　大都　　SNK　　ベルコ全機種

判別方法は、コインをセレクターに投入し、LED が光るか否かで判別します。

光センサー写真　　　　赤外線センサー写真

A センサー　　　　B センサー

Step２．本体の取付

１．電源線の接続

ＡＣ２４Ｖの電源。

確認方法は、電源を入れても本機械の緑色 LED が点灯すればＯＫ。

２．センサー類を結線

本体に赤外線センサー及びブリッジコネクタを取り付けます。
☆　A センサーを使用する場合、右端と左端に結線する。

☆　光センサーを取り付ける場合の結線。光センサーを右端。B センサーを真中。

Step３．センサーの取付

１．テストモードの起動

本体のリセットスイッチを押しながら、遊技台の電源を入れます。遊技台が立ち上がったら、

リセットスイッチを話してください。

テストモードとは、各センサーは信号を入手しているかチェックするモードです。

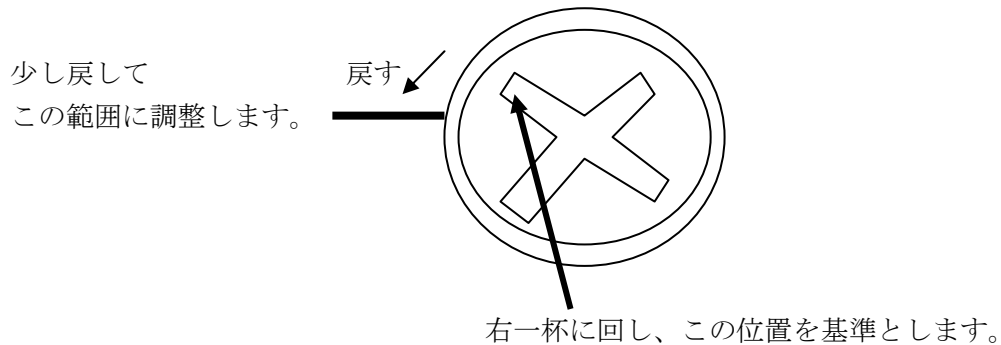
光センサー（又はＡセンサー）が信号を拾うと「緑色 LED」が消えます。

Ｂセンサーがコインを拾うと「赤色 LED」が点灯します。

光センサーを蛍光灯、Ａセンサー・Ｂセンサーにコインを近づけると解ります。

２．感度調整

本体の感度調整つまみで調整します。出荷時は最低レベルとなっております。

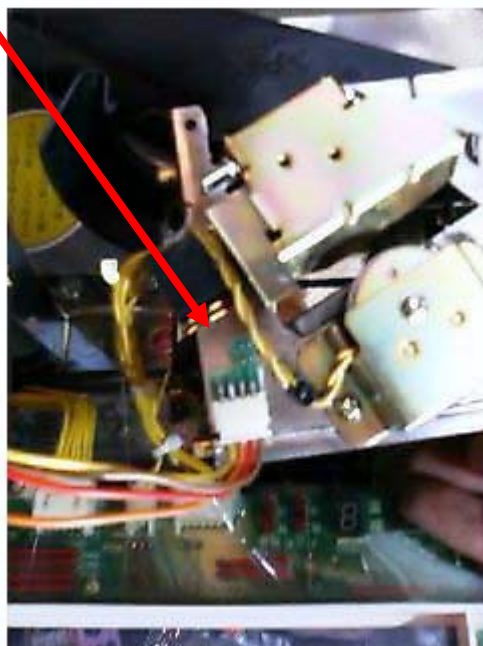
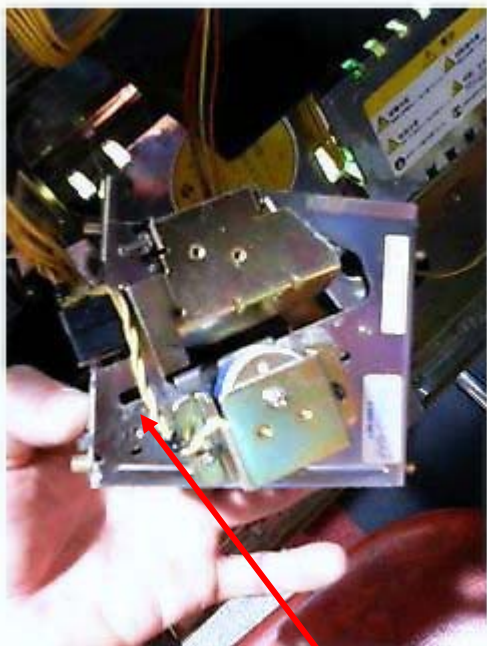
つまみを右いっぱいに回し、最高レベルまで回し少し戻してください。（下図）

感度を上げすぎると、他の光を拾い誤動作の原因になります。又、感度が低すぎても同様です。

適正感度はコインを投入したときに本体緑 LED がちゃんと点滅するか？チェック。

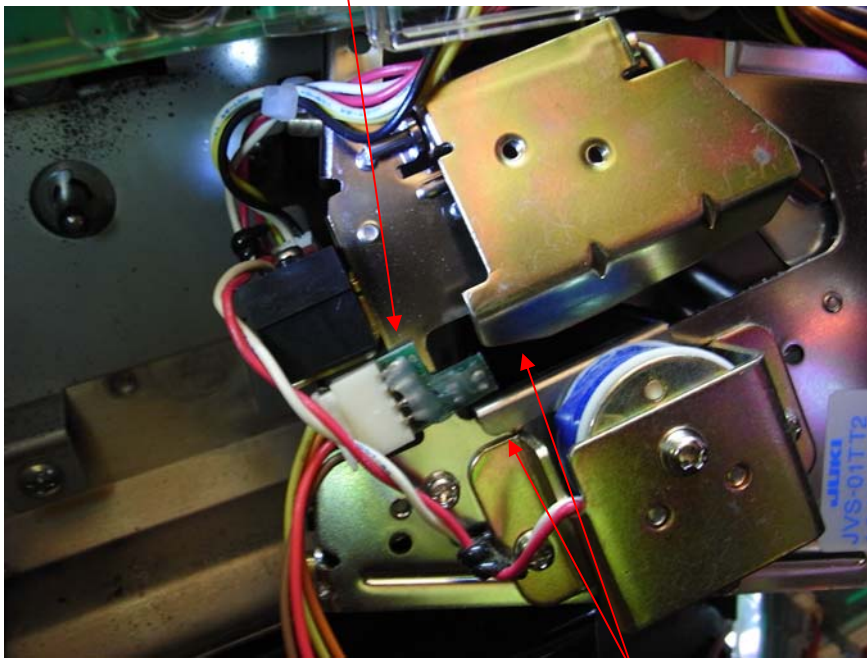
弱い時、点滅が弱い点滅となり、高すぎる時、他の LED 点滅の光を拾います。

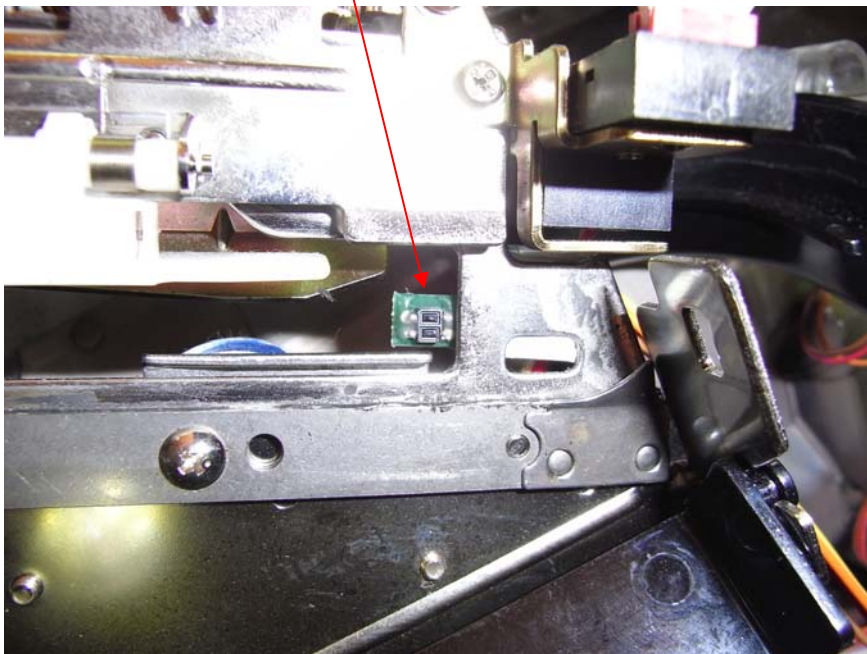
３．Ａセンサーの取付

コインセレクターを開き、この部分に貼り付けます。

大都の場合

この穴にセンサー部を取り付けます。前から見るとセンサーが見えます。

ＳＮＫの場合

セレクターを外し、裏側に貼り付けます。

この部分は動くため、センサーが当たらないように注意

表から見た写真（センサー部が見えることが大切）

Step４．テストモード

各センサーが遊技台に取り付けられ、取り付けは完了しました。

テストモードは各センサーが信号を確実に拾っているか、テストするモードです。

１．本体のリセットスイッチを押しながら、遊技台の電源を ON にして下さい。

立ち上がったら、リセットスイッチを放します。

２．コインを投入してください。

緑色 LED と赤色 LED が点滅します。

☆チェック　　赤色 LED が点滅しない！⇒　B センサーの取付位置が悪い。

☆チェック　　緑色 LED が点滅しない！⇒　①　センサーの取付位置が悪い

②　感度が低いので少し上げる。

各 LED が元気良く光る状態を確認してください。鈍い場合は再度チェックして下さい。

Step５．台ランプへの結線

本体の不正出力コネクタに不正出力線を結線し、台ランプの不正入力線と結線します。

Step６．調整

本機械の各センサー類はシビアなもので、実際運用された場合、当初は誤動作する可能性があります。

日々、発報した遊技台の感度を調整し、御社にマッチさせる必要があります。

センサー取付ミス以外の誤動作の例

① 太陽光　朝日や夕日がまともに当たる位置の遊技台の場合、コイン補給等で遊技台を開けた時、誤動作する事例がありました。（機種はサミー、光センサーの場合）

同様に、通路の水銀灯でも誤動作した事例もありました。

光センサーに大きめのガムテープを貼り、太陽光を遮って下さい。

② コイン詰り　大都の吉宗や SNK の場合、セレクターのコイン流れが悪く、セレクター内にコインが止まる事があります。２秒以上とまったら、異物検出機能で発報してしまいます。

セレクターを掃除し、コイン流れを良くして下さい。

以上で取付は終了です。ご苦労様でした。